

令和4年度 主要施策の成果

那珂川町

目次

I	主要施策の成果	
1	議会費関係	1
2	総務費関係	2
3	民生費関係	11
4	衛生費関係	14
5	農林水産業費関係	19
6	商工費関係	22
7	土木費関係	24
8	消防費関係	26
9	教育費関係	27
10	災害復旧費関係	38
11	ケーブルテレビ事業特別会計	39
12	国民健康保険特別会計	40
13	後期高齢者医療特別会計	41
14	介護保険特別会計	41
15	下水道事業特別会計	44
16	農業集落排水事業特別会計	45
II	決算関係参考資料	
1	決算額総括表	47
2	款別決算額比較表	49
3	性質別歳出の内訳	60
4	町債目的別現在高	61
5	基金運用状況	63

主 要 施 策 の 成 果

令和4年度主要施策の成果（一般会計）

議 会 費 関 係

1 議会開催日数

○定例会	4回	会期日数	34日
○臨時会	3回	会期日数	3日

2 付議事件数

○町長提出	8 2 件				
◇条例	2 6 件	◇予算	2 8 件	◇決算	8 件
◇その他	1 5 件	◇専決、報告	5 件		
○議員提出	2 5 件				
◇条例	2 件	◇決議、報告	1 7 件	◇その他	6 件

3 請願・陳情

○受付件数 10件
○意見書提出 1件

4 一般質問の人数

6月	4人	9月	9人	
12月	8人	3月	7人	計28人

5 委員会等の活動

区 分 委員会名	会 議	行政視察	所管事務調査 ・研修会	意見交換会 ・懇談会
議 会 運 営 委 員 会	9回	—	—	1回
総務産業常任委員会	9回	—	1回	1回
教育民生常任委員会	11回	—	1回	1回
議会広報特別委員会	14回	—	1回	—
議会改革特別委員会	2回	—	—	—

6 議会報告会

2会場 21名出席 令和5年1月22日・29日

7 議員派遣

○議員研修

◇町村議会議員研修会(宇都宮市) 令和4年11月22日

○行政調査

◇宮城県七ヶ宿町・山形県最上町 令和4年10月11日・12日

総務費関係

1 人事関係(一般職員)

(1)職員数の状況

		令和4年4月1日現在	令和5年3月31日現在
一 般 職		216人	192人
	うち再任用	9人	0人
技 能 労 務 職		1人	1人
	うち再任用	0人	0人
計		217人	193人

(注)南那須広域派遣を除いた人数

(2)新規採用及び退職数の状況

		令和4年4月1日付採用者	令和4年度中の退職者
一 般 職		25人	20人
	うち再任用	9人	5人
技 能 労 務 職		0人	0人
	うち再任用	0人	0人
計		25人	20人

2 那珂川町自治功労者等表彰

○自治功労者等表彰 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小】

令和4年10月7日 役場201会議室 自治功労者表彰者数5名

3 町有財産管理事業

庁舎維持管理では、設備機器の保守を行うとともに、窓口対話支援機器を購入し、庁舎内の環境整備に努めた。

町有財産管理では、町有車の管理および町有施設の維持管理に努めた。

○窓口対話支援機器購入 4,044千円

4 防犯・交通安全対策

犯罪、交通事故のない町を目指し、身近な犯罪防止啓発活動の推進、交通安全教育の実施及び交通安全施設等の整備に努めた。

(1)交通安全対策

○交通安全運動街頭指導

(2)交通指導員の設置

○教育指導員 1名

○一般指導員 6名

(3)交通安全教育の実施

○認定こども園児童対象 22回 1,677人

○小中学校児童生徒対象 5回 598人

○高齢者対象 5回 119人

(4)交通安全施設の整備

○道路反射鏡 5基

(5)高齢者運転免許証自主返納者支援事業 47件

5 地域公共交通対策

住民の交通移動手段を確保するため、デマンドタクシー「なかちゃん号」及びコミュニティバス「馬頭烏山線」を運行した。

(1)デマンドタクシー「なかちゃん号」利用実績

○運行日数 243日

○乗車人数 9,271人

○1日当たりの平均乗車人数 38.2人

○デマンド交通利用登録者数 2,583人(令和5年3月31日現在)

(2)コミュニティバス「馬頭烏山線」の利用実績

○運行日数 360日(平日243日、休日117日)

○乗車人数 21,786人

○1日当たりの平均乗車人数 82.1人(平日)／15.1人(休日)

- (3) 那珂川町地域公共交通会議 5 回
- 那珂川町地域公共交通計画の策定
- 公共交通の維持継続を目的とし、「那珂川町地域公共交通計画」を策定した。
- 6 企画調整
- (1) 会議等の開催
- 庁議 9 回
- 調整担当者会議 6 回
- 那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 1 回
- (2) 総合振興計画の進行管理
- 第 2 次那珂川町総合振興計画後期基本計画における重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。
- (3) 総合戦略の進行管理
- 第 2 期那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略における、各種事業の進行管理を行った。
- (4) 過疎地域持続的発展計画の進行管理
- 那珂川町過疎地域持続的発展計画における、各種事業の進行管理を行った。
- (5) 行財政改革推進計画の進行管理
- 第 4 次那珂川町行政財政改革推進計画における、各種取組の進行管理を行った。
- (6) 土地利用の調整
- 国土利用計画法をはじめとする土地利用関係法令及び第 2 次那珂川町土地利用調整基本計画等に基づき、適正な土地利用の推進を図った。
- 7 地域振興
- (1) 産学官連携の取組み
- 大学等との相互友好協力協定・相互協力協定に基づき、次の事業を行った。
- 宇都宮メディア・アーツ専門学校
- ◇広報なかがわ 4 コマ漫画制作
- 帝京大学経済学部地域経済学科
- ◇観光等に関する調査研究
- 宇都宮大学
- ◇ブランディングデザイン事業
- 馬頭高等学校
- ◇那珂川学事業
- ◇とちぎ高校生地域定着促進モデル事業

- (2) 「日本で最も美しい村」連合加盟運営費等補助金
- 小砂Village協議会に対して補助金を交付した。 4 0 0 千円
- (3) 地域おこし協力隊事業
- 4 名の地域おこし協力隊が、自らの創意工夫により住民らと協力しながら地域おこし活動を実施した。 1 5 , 3 3 0 千円
- (4) 移住定住促進事業
- 町内への移住定住を促進するために、次の事業を行った。
- 地域資源情報バンクサイト管理運営事業 2 7 5 千円
- 空き家及び空地情報の登録及び紹介 契約件数 8 件
- 那珂川町空き家取得費補助金 2 件 6 0 0 千円
- 移住定住促進モニターツアー事業 3 , 4 9 8 千円
- 地域力創造アドバイザー事業 3 , 5 9 7 千円
- (5) 那珂川町空家等対策計画
- 適切な管理及び利活用による地域の活性化を目的とし、「那珂川町空家等対策計画」を策定した。また、策定に際し、那珂川町空家等対策協議会を開催した。
- 那珂川町空家等対策協議会 1 回
- 8 広報・広聴
- (1) 広報の発行
- 町行政と住民を結ぶパイプ役として広報なかがわを毎月発行し、町の事務事業等について周知を図るとともに、行政に対する関心を高めるよう努めた。
- 広報なかがわ(毎月 1 0 日発行) 5 , 6 0 0 部／月
- (2) 町勢要覧の発行
- テーマとして「那珂川町の輝く^{たからもの}笑顔」を掲げ、那珂川町が有する豊かな自然・歴史・文化などの各分野から、町で活躍する人々を、インタビューを通して紹介し、まちづくりへの取り組みを町内外へ伝える町勢要覧を発行した。
- 那珂川町町勢要覧 2 0 2 3 年 6 , 5 0 0 部
- (3) 那珂川町公式ホームページの運営
- 「くらし」、「移住・定住」、「観光」、「町の紹介」、「業者の方へ」などの柱をメインに町内外への積極的な情報発信を行うため、那珂川町公式ホームページの管理運営を行った。
- (4) 町政(まちづくり)懇談会の開催
- 町の行政全般について、町民から広く意見や要望を聞き、それらを町政に反映させるため、町政(まちづくり)懇談会を開催した。

- 町内集会施設、体育館の3会場に延べ164人参加
(馬頭地区3回、馬頭東地区1回、小川地区2回の計6回開催)
- 懇談内容：那珂川町ケーブルテレビ光化基本計画について
那珂川町コミュニティ・スクールの取り組みについて 他

(5)統計調査

- 国・県の指定統計として次の調査を実施した。
- 学校基本調査
毎年5月1日を基準日として、町内の各小中学校、幼保連携型認定こども園の設置状況(児童生徒数、教諭の配置状況など)を調査した。
- 就業構造基本調査
10月1日を基準日として、5年ごとに実施、選定された5調査区に住む15歳以上の人の就業・不就業の実態を調査した。
- 住宅・土地統計調査(単位区設定)
令和5年10月1日を基準日として実施される住宅・土地統計調査に先立ち、単位区を設定した。

(6)行政事務連絡等

- 行政区長・班長を委嘱し、事務執行の協力を得た。

- 行政区長 37人
- 行政班長 193人

(7)情報公開等

- 情報公開の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町 長	16	11	5	0
教育委員会	1	0	1	0
議 会	1	1	0	0

- 個人情報保護の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町 長	1	0	1	0

9 情報管理

(1)電子情報機器の管理運用

- 職員が安全かつ継続的に電子情報機器を使用できるよう、全庁的に運用されているシステム機器の保守管理を行った。

- 行政システムの保守管理
住民基本台帳や地方税務・社会保障などの業務を取り扱う基幹系ネットワークシステム機器の保守管理を行った。
自治体中間サーバーと情報連携を行うための専用接続端末の運用管理を行った。

○情報システムの保守管理

- 庁内ネットワーク，グループウェア，総合行政ネットワーク(LGWAN)など各種システム機器の保守管理及び運用を行った。
出先拠点を含む庁内ネットワークの安定稼働の維持に努めた。
- (2)電子情報セキュリティ対策
情報資産の漏洩や保有するシステムを様々な脅威から保護するために、那珂川町情報セキュリティポリシーに基づき、情報システムの総管理を行った。

10 都市交流

- (1)姉妹都市：アメリカ合衆国ホースヘッズ村
 - ホースヘッズ村訪問団交流事業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
 - 青少年海外体験学習派遣事業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- (2)観光交流都市：東京都豊島区
 - 区役所内で「那珂川町フェア」を開催 令和5年3月13日～17日
- (3)友好都市：秋田県美郷町
 - 教職員交流事業 令和4年11月28日～29日 10名
 - スポーツ推進委員及び文化財担当者交流事業 令和5年2月15日～16日 7名
- (4)姉妹都市：滋賀県愛荘町
 - 愛荘おかげさま市2022 令和4年10月30日 4名
 - 図書館交流事業(図書資料の交換) 令和4年11月29日～令和5年2月28日
 - 小学生のオンライン交流
 - 小川小学校(4年) 令和5年 2月14日 35名
 - 馬頭小学校(4年1組) 令和5年 2月14日 20名
 - 馬頭小学校(4年2組) 令和5年 2月15日 21名
 - 馬頭東小学校(4年) 令和5年 2月17日 5名

11 税務

(1) 町税等収入状況

○町税

(単位：円、％)					
税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
町 民 税	775,637,146	756,102,853	2,318,496	17,215,797	97.48
(1) 個 人	613,423,146	594,496,053	2,318,496	16,608,597	96.91
現 年 課 税 分	598,348,000	591,136,693	3,423	7,207,884	98.79
滞 納 繰 越 分	15,075,146	3,359,360	2,315,073	9,400,713	22.28
(2) 法 人	162,214,000	161,606,800	0	607,200	99.63
現 年 課 税 分	161,598,700	161,538,700	0	60,000	99.96
滞 納 繰 越 分	615,300	68,100	0	547,200	11.07
固 定 資 産 税	1,166,873,478	1,050,505,723	4,739,625	111,628,130	90.03
(1) 固定資産税	1,158,432,478	1,042,064,723	4,739,625	111,628,130	89.95
現 年 課 税 分	1,071,125,200	1,021,527,100	1,211,600	48,386,500	95.37
滞 納 繰 越 分	87,307,278	20,537,623	3,528,025	63,241,630	23.52
(2) 交付金	8,441,000	8,441,000	0	0	100.00
軽 自 動 車 税	69,601,019	65,529,180	688,040	3,383,799	94.15
(1) 環境性能割	2,964,100	2,964,100	0	0	100.00
(2) 種別割	66,636,919	62,565,080	688,040	3,383,799	93.89
現 年 課 税 分	63,945,100	62,262,000	0	1,683,100	97.37
滞 納 繰 越 分	2,691,819	303,080	688,040	1,700,699	11.26
町 た ば こ 税	115,146,211	115,146,211	0	0	100.00
入 湯 税	14,687,760	14,430,560	0	257,200	98.25
現 年 課 税 分	14,412,760	14,412,760	0	0	100.00
滞 納 繰 越 分	275,000	17,800	0	257,200	6.47
町 税 合 計	2,141,945,614	2,001,714,527	7,746,161	132,484,926	93.45
うち現年課税分	2,035,981,071	1,977,428,564	1,215,023	57,337,484	97.12
うち滞納繰越分	105,964,543	24,285,963	6,531,138	75,147,442	22.92

○国民健康保険税

(単位：円、％)					
税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	466,906,628	385,369,002	9,612,363	71,925,263	82.54
現 年 課 税 分	389,589,900	368,138,255	0	21,451,645	94.49

滞 納 繰 越 分	77,316,728	17,230,747	9,612,363	50,473,618	22.29
-----------	------------	------------	-----------	------------	-------

○後期高齢者医療保険料

(単位：円、％)					
税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
後期高齢者医療保険料	144,737,600	143,961,080	17,200	759,320	99.46
現 年 課 税 分	144,514,900	143,792,500	0	722,400	99.50
(1) 特別徴収	108,302,400	108,710,700	0	△408,300	100.38
(2) 普通徴収	36,212,500	35,081,800	0	1,130,700	96.88
滞 納 繰 越 分	222,700	168,580	17,200	36,920	75.70

○介護保険料

(単位：円、％)					
税 目	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
介護保険料	415,583,425	409,775,851	1,499,459	4,308,115	98.60
現 年 課 税 分	410,988,160	409,103,046	0	1,885,114	99.54
(1) 特別徴収	380,025,480	380,842,520	0	△817,040	100.21
(2) 普通徴収	30,962,680	28,260,526	0	2,702,154	91.27
滞 納 繰 越 分	4,595,265	672,805	1,499,459	2,423,001	14.64

(2) 税務関係証明等

○件 数 2, 2 2 3 件

○手数料 8 3 5, 4 7 0 円

(3) 地方消費税社会保障財源交付金の使途について

○歳入

◇交付金 3 8 4, 6 9 3, 0 0 0 円

○歳出

◇社会福祉総務費 5 5, 9 8 3, 0 0 0 円

◇障害者福祉費 1 3 2, 5 6 0, 0 0 0 円

◇老人福祉費 1 2, 2 0 0, 0 0 0 円

◇児童措置費 7 5, 4 4 0, 0 0 0 円

◇母子福祉費 2 2, 7 0 3, 0 0 0 円

◇予防費 6 1, 7 6 3, 0 0 0 円

◇健康増進費 2 4, 0 4 4, 0 0 0 円

12 戸籍・住民

住民の動向を記録する住民基本台帳について、転入・転出等の各種届出の正確且つ迅速な処理を行い、住民票や印鑑証明等の証明発行事務のスピードアップに努めた。

戸籍・住民票等の件数については次のとおりである。

○戸籍届出等件数	8 7 7 件(届出 4 6 6 件・送付 4 1 1 件)		
主なもの、出生・死亡・婚姻・離婚・入籍届出等である。			
○証明等発行件数			
◇窓口交付	戸籍関係	1 0 , 0 3 5 件	
	住 民 票	7 , 3 6 5 件	
	印鑑証明等	4 , 0 2 6 件	
◇コンビニ交付	住 民 票	2 3 9 件	
	印鑑証明	2 0 6 件	
○旅券申請・交付件数	申請 6 0 件	交付 5 8 件	
○マイナンバーカード交付件数	5 , 0 3 5 件		

13 選挙

○那珂川町議会議員選挙	令和 4 年	4 月 1 7 日執行	投票率 5 7 . 3 2 %
○第 2 6 回参議院議員通常選挙	令和 4 年	7 月 1 0 日執行	投票率 4 7 . 7 5 %

14 監査委員

(1)例月出納検査の実施			
○4月から毎月実施	計12日		
(2)決算審査			
○一般会計及び特別会計の審査期間	令和4年7月20日～29日		
○水道事業の審査日	令和4年	7月	8日
○意見書提出日	令和4年	8月	19日
(3)定期監査			
○一般会計及び特別会計の監査期間	令和5年1月10日～18日		
○水道事業の監査日	令和5年	1月	18日
○監査結果報告書提出日	令和5年	2月	20日
(4)財政援助団体等補助監査			
○R3 デマンド交通運行事業補助金	令和4年10月20日		
○R3 那珂川町社会福祉協議会補助金	令和4年10月20日		
○R3 那珂川町プレミアム商品券事業補助金	令和4年11月18日		
○R3 那珂川町有害鳥獣捕獲強化事業費補助金	令和4年11月18日		
○R3 那珂川町文化祭事業費補助金	令和4年12月20日		
○R3 自然体験活動事業補助金	令和4年12月20日		
○監査結果報告書提出日	令和5年	2月	20日

民 生 費 関 係

1 地域福祉の推進

「地域共生社会」の実現に向け、地域において福祉の担い手となる団体等の活動を支援するなど、地域福祉を推進するため、次の事業を実施した。			
○民生委員児童委員活動への支援	5 3 人		3 , 7 5 8 千円
○那珂川町社会福祉協議会補助金			3 8 , 0 3 5 千円
○地域づくり推進事業			1 2 , 1 7 5 千円
◇福祉相談事業	3 カ所・ 9 0 1 回		9 , 5 2 7 千円
○住民税非課税世帯等臨時特別給付金			
◇令和 3 年度繰越分	8 7 件		8 , 7 0 0 千円
◇令和 4 年度分	2 2 9 件		2 2 , 9 0 0 千円
○電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	1 , 4 1 0 件		7 0 , 5 0 0 千円

2 障害福祉

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害者福祉サービスをはじめとする次の事業を実施した。			
○補装具給付及び修理	1 9 件		1 , 3 3 2 千円
○自立支援(更生)医療	2 9 人		1 1 , 9 2 3 千円
○重度心身障害者医療費助成	3 3 9 人		2 6 , 6 8 7 千円
○特定疾患患者見舞金	1 4 8 人		5 , 2 5 6 千円
○障害者福祉サービス事業	2 7 6 人		4 3 0 , 7 1 0 千円
○障害者地域生活支援事業	1 3 4 人		3 6 , 9 8 2 千円

3 高齢福祉

高齢者の生きがいがいづくり及び要援護高齢者対策として次の事業を実施した。			
○敬老会(記念品贈呈)	3 , 2 0 3 人		6 , 0 8 6 千円
○敬老祝金(80、85、90、95歳)	5 7 0 人		4 , 7 3 5 千円
	(100歳)	1 0 人	1 , 0 0 0 千円
○緊急通報システム装置の貸付(R5. 3. 31現在)	6 6 件		2 , 7 9 9 千円
○軽度生活援助事業	2 3 人		5 9 9 千円
○老人福祉施設入所措置(R5. 3. 31現在)	養護 6 人		1 8 , 5 0 2 千円
○馬頭総合福祉センター管理運営	利用者 8 , 8 4 8 人		2 4 , 4 5 2 千円
○馬頭総合福祉センター駐車場設計業務委託料			1 2 , 1 0 0 千円
○馬頭総合福祉センター駐車場土地購入			4 4 , 3 0 0 千円

- 馬頭総合福祉センタートイレ改修工事 3, 7 4 0 千円
- 小川総合福祉センター管理運営 利用者 1 5, 0 9 7 人 2 9, 5 6 4 千円
- 小川総合福祉センタートイレ改修工事 3, 4 1 0 千円
- 那珂川町シルバー人材センター補助金 8, 7 0 0 千円
- 那珂川町老人クラブ連合会補助金 1, 7 5 0 千円

4 追悼式・特別弔慰金

- 戦没者消防殉職者合同追悼式
【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小】 1 9 8 千円
- 第 1 1 回特別弔慰金 累計：請求受付 1 8 5 件、国債交付 1 6 8 件

5 国民年金

- 公的年金(国民年金)の必要性を十分に周知させるため、「広報なかがわ」への掲載等により普及推進を図った。
- 国民年金被保険者数 1, 9 6 2 人
(1号: 1, 5 2 8 人 3号: 4 2 4 人 任意加入 1 0 人)

6 児童福祉

- 子育てを行っている家庭を支援し、児童の健全育成を図るため、次の事業を実施した。
- 認定こども園の運営 1 5 2, 5 6 1 千円
- ◇園児数内訳 (令和5年3月現在 単位: 人)

クラス年齢 認定こども園	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
ひばり認定こども園	9	19	25	23	32	27	135
わかあゆ認定こども園	11	19	32	24	29	34	149
合 計 (うち町外児童)	20 (1)	38 (0)	57 (3)	47 (0)	61 (0)	61 (1)	284 (5)
町 外 保 育 園 等	1	2	2	2	1	3	11

- 施設型給付費・地域型保育給付費 1 4, 9 4 8 千円
- 児童手当の支給

区 分	支給月額(円)	延べ児童数(人)	支給金額(千円)
3 歳未満	15,000	1,613	24,195

小学校修了前(第1子・第2子)	10,000	6,526	65,260
小学校修了前(第3子以降)	15,000	1,144	17,160
中学校修了前	10,000	3,273	32,730
特例給付	5,000	224	1,120
合 計		12,780	140,465

- 遺児手当の支給 児童 4 人 6 3 千円

- 放課後児童クラブの運営 4 8, 1 7 0 千円

- ◇入所児童数内訳(上段: 通常利用、下段: 一時利用) (令和5年3月現在 単位: 人)

小学校 クラブ	馬頭小	馬頭東小	小川小	計
馬頭放課後児童クラブ	46 24	11 8	—	57 32
小川放課後児童クラブ	—	—	28 26	28 26
合 計	70	19	54	143

- ※令和4年度から、一時利用を開始

- 子育て支援センターの運営 3, 6 3 5 千円

- ◇利用者数内訳 (単位: 人)

利用者 センター	保護者	子ども	計
子育て支援センターわかあゆ	1,307	1,616	2,923

- ※子育て支援センターひばりは休所中

- 子育て短期支援事業 延べ 8 日 4 5 千円

- 病児保育事業 延べ 2 6 人 1, 1 2 7 千円

- 結婚促進事業

- ◇婚活イベント 1 回 1, 2 3 8 千円

- ◇結婚相談員研修会 2 回

- 児童虐待防止対策

- ◇要保護児童対策地域協議会 代表者会議 1 回

- 実務担当者会議 1 2 回

- 個別ケース検討会議 7 回

- ◇児童虐待防止研修 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

- ◇児童虐待対応職員研修 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○医療費助成事業

事業名	対象人数(人)	助成人数(人)	助成件数(件)	助成額(千円)
こども医療費助成	1,267	1,251	14,372	29,227
妊産婦医療費助成	67	33	317	993
ひとり親家庭医療費助成	315	87	1,168	2,381
養育医療費助成	1	1	2	205
育成医療費助成	1	1	8	186

○子育て支援住宅運営事業

- ◇子育て世帯用住宅「エミナール那珂川」 賃借料 24,480千円
・重量鉄骨造り 3階建て 延床面積 1,737.92㎡ 20戸 1棟
- ◇子育て支援施設「子育て支援センターわかあゆ」 賃借料 5,280千円
・軽量鉄骨造り 平屋建て 延床面積 118.75㎡ 1棟

- 子育て世帯生活支援特別給付金 49件(81人) 4,050千円
- 子育て世帯臨時特例給付金 4件(9人) 900千円
- 子育て世帯特産品給付事業 732件 3,660千円

衛生費関係

1 保健予防

「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と、町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施した。

(1)健康づくり事業

生活習慣病を予防・改善するために、栄養・食生活、運動・身体活動の見直しや習慣化について支援した。

- 那珂よし健康ポイント事業 75人
- 健康イベント 7回 延211人
- 食生活改善推進員協議会 12回 80人
- その他
- ◇「広報なかがわ」による啓発活動 12回

(2)健康増進事業

疾病の早期発見、早期治療を目的に、健康増進法に基づき、総合的な保健事業を実施した。また、「がん検診推進事業」及び「新たなステージに入ったがん検診総合支援事業」により、特定の年齢のがん検診の自己負担金を無料とし、受診率の向上を図った。

- 病態別栄養相談 14回 19人
- 訪問指導 13人
- 基本健康診査(20～39歳) 25回 231人
- 胃がん検診(20歳～) 24回 938人
- 子宮がん検診(集団検診)(20歳～) 15回 1,053人
(うち、がん検診推進事業受診者 5人)
- 乳がん検診(20歳～) 15回 1,505人
(うち、がん検診推進事業受診者 15人)
- 大腸がん検診(20歳～) 26回 2,339人
- 肺がん検診(20歳～) 25回 2,315人
- 前立腺がん検診 14回 880人
- 肝炎ウィルス検診 25回 136人
- 骨粗しょう症検診 15回 186人
- 歯周疾患検診 7～9月 63人
- ゲートキーパー養成講座 3回 90人
- 生活習慣病予防教室「なかがわフィットネス倶楽部」8回 171人
- がん患者医療用ウィッグ購入費助成 4人

(3)母子保健対策事業

母子の一貫した健康管理を目指し、母子保健法に基づく健康教育・相談及び各種健診を実施した。また、成長過程におけるさまざまな発達課題に対して、関係機関と連携をとりながら、児の健やかな成長を促すことを目的とした発達障害児支援事業を実施した。

- 乳児訪問(こんにちは赤ちゃん事業) 45人
- 母子健康手帳の交付 39人
- 育児パッケージ贈呈事業 44人
- 乳児健診(4か月・8か月) 12回 83人
- 1歳児相談 6回 51人
- 1歳6か月児健診 6回 50人
- 2歳児相談 6回 65人
- 3歳児健診 6回 63人
- 虫歯予防教室(フッ素塗布)【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】
- 年長児歯科巡回相談 2回 61人
- 妊婦一般健康診査助成 475回
- 産婦健診 83回
- 産後ケア 7人

○産後サロン	9回	7 2人
○マタニティクラス&ママクラス	8回	4 3人
○小児生活習慣病予防教室(小学校)	3回	4 9人
○〃(中学校)	4回	1 0 5人
○のびのび発達相談・のびのび訪問	8回	1 2 0人
○乳幼児発達相談	4回	1 0人
○ひまわり教室(早期療育教室・年長児)	9回	5 9人
○さくらんぼ教室(〃・2歳児)	1 0回	4 9人
○かるがも教室(〃・3歳児)	1 0回	3 3人
○認定こども園運動プログラム実践事業		2 0回
○認定こども園発達巡回相談【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】		
○子育て支援講演会【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】		
○ベビープログラム	4回	4人
○思春期教室(小学校3校・中学校2校)	8回	1 9 0人
○母子保健推進員研修会【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】		
○不妊治療費助成事業		4件
○新生児聴覚検査助成		4 5回
○出産・子育て応援給付金事業		4 6人

(4)感染症予防対策

感染症等の発症を予防するため、予防接種法に基づく予防接種のほか、各種予防接種を実施した。また、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大した際、同時期のインフルエンザの流行を抑制するため、6 4歳以下の者を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成した。

○定期予防接種	◇B C G	3 8回
	◇麻しん・風しん混合	1 1 3回
	◇二種混合	7 0回
	◇四種混合	1 7 7回
	◇インフルエンザ(高齢者)	4, 5 6 7人
	◇肺炎球菌(高齢者)	2 7 4人
	◇日本脳炎	3 0 1回
	◇ヒブ	1 8 4回
	◇小児用肺炎球菌	1 8 4回
	◇水痘	7 7回
	◇B型肝炎	1 3 4回
	◇子宮頸がん	3 9回

	◇ロタ	9 8回
○任意予防接種の助成		
	◇肺炎球菌	1人
	◇風しん(大人)	5人
	◇追加的風しん対策(抗体検査)	8 1人
	◇追加的風しん対策(風しん第5期)	2 5人
	◇インフルエンザ(小児)	5 2 0回

(5)新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策本部を組織し、対策本部会議を開催するとともに、感染拡大を防止するため、各種媒体により町民向けの広報活動を実施した。また、新型コロナウイルスワクチンの4回目接種及び5回目接種(オミクロン)を、集団接種や個別接種を、次のとおり実施した。

○新型コロナウイルス感染症対策本部会議(書面開催含む)	1 5回
○新型コロナウイルス感染症ワクチン接種(集団)	1 5, 0 7 2回
	4回目 5, 7 0 3回
	5回目 9, 3 6 9回

	(個別)	1, 6 3 0回
	(高齢者施設)	4 7 4回

2 環境衛生

住民の生活環境の整備を図るため、次の事業を実施した。

(1)一般廃棄物収集処理対策事業

廃棄物の分別収集とリサイクルに取り組むために、廃棄物収集事業を実施した。

○一般廃棄物収集処理量合計	4, 5 3 1 t
搬入別内訳	
◇町委託業者搬入	3, 4 8 5 t
◇直接搬入	3 1 4 t
◇事業系搬入	7 3 2 t
廃棄物種別内訳	
◇可燃ごみ	3, 6 1 8 t
◇不燃ごみ	1 5 7 t
◇資源ごみ※	6 3 0 t
◇粗大ごみ	1 1 9 t
◇有害ごみ	7 t

※資源ごみ内訳	
・スチール缶	2 4 t
・アルミ缶	8 t
・ペットボトル	3 8 t
・びん類	1 4 4 t
・紙類	3 2 4 t
・布類	9 2 t

(2)環境のまちづくり事業

第2次那珂川町環境基本計画に基づき、環境のまちづくり事業を、次のとおり実施した。

○低炭素まちづくり推進設備等導入補助

◇太陽光発電	6件	補助額	454千円
◇高効率給湯器	11件	補助額	200千円
◇木質バイオマス暖房設備	2件	補助額	199千円
◇定置型蓄電池	5件	補助額	250千円
◇電気自動車(R4新規)	4台	補助額	400千円

○生ごみ処理器購入	6件	補助額	22千円
-----------	----	-----	------

○環境教室(町主催)の開催 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○環境学習会(団体主催)の開催支援	2件	36人
-------------------	----	-----

○資源ごみ回収支援	10団体32回	54,450kg
-----------	---------	----------

○牛乳パック資源化運動

◇なかちゃんトイレットペーパー交換(紙パック資源化)

生活環境課・小川出張所窓口受付(通年)	収集量	2,820.0kg
---------------------	-----	-----------

○生ごみ堆肥化事業

◇市街地区域において生ごみ堆肥化事業を実施 1,292世帯 187,906kg

◇生ごみ堆肥化事業協力者に地域通貨「土の恵」を配布

※生ゴミ排出10回につき1枚(100円相当額)、限度額10枚まで

配布枚数 3,783枚

(3)畜犬対策事業

動物愛護について正しい知識の普及を図るとともに、狂犬病予防法等に基づく登録、予防注射を、次のとおり実施した。

○犬登録数(年度末)	898頭
------------	------

うち犬新規登録数	31頭
----------	-----

○犬予防注射	484頭
--------	------

○野犬捕獲・不用犬引取り	28頭
--------------	-----

(4)浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、浄化槽設置に対し補助を行った。

○浄化槽設置整備補助金	18件	6,482千円
-------------	-----	---------

(5)放射能対策

○空間放射線量測定

馬頭図書館隣接地にて測定、その結果をHP等に公表した。

3 公園墓地・小川墓地

公園墓地200区画及び小川墓地24区画の維持管理を行った。

4 環境保全対策

町民が健康で安全な生活を営むため、公害防止対策等の推進に努めた。

(1)河川等の水質検査の実施(25ヶ所、9月及び1月実施)

(2)騒音、悪臭等の防止対策

(3)不法投棄監視員2名が、月10回の巡回監視を行った。

(4)不法投棄物の回収処理を行った。

(5)環境美化県民運動	参加者	3,097人
-------------	-----	--------

(6)小型家電リサイクル	イベント回収	収集量	3,024kg
--------------	--------	-----	---------

窓口回収	収集量	1,360kg
------	-----	---------

(7)北沢地区不法投棄物処理対策

県営最終処分場に関連する事業について、県と協議した。

農 林 水 産 業 費 関 係

1 農業委員会

農業委員会等に関する法律に基づき、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に寄与することを目的に事業を行った。

(1)農地法に係る権利の設定・移転・転用等の許認可事務とともに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用関係の調整や農地流動化の推進活動を実施した。

○農地法3条(農地の権利移転等)	32件	91筆	9.69ha
------------------	-----	-----	--------

○農地法4条(自己農地の転用)	3件	9筆	0.57ha
-----------------	----	----	--------

○農地法5条(転用での権利設定・移転)	35件	58筆	3.42ha
---------------------	-----	-----	--------

○非農地証明	4件	5筆	0.23ha
--------	----	----	--------

○非農地判断	92筆	9.80ha
--------	-----	--------

○利用集積	176件	482筆	78.76ha
-------	------	------	---------

(2)農地の公的管理主体として、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図った。また、農地パトロールを行い、利用状況調査を実施した。

(3)農業者年金のリーフレットを配布するなどして、制度の普及及び加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

(4)関係機関と連携し、農業経営の近代化・合理化の基礎となる農業簿記、記帳指導及び農業青色申告制度の普及推進活動を実施した。

2 農業振興事業

地域の持つ優位性を活かした農業経営の確立を目指すため、中山間地域等直接支払交付事業及び多面的機能支払交付事業により、中山間地域での農用地の維持及び農地の持つ多面的機能を維持するため、農地、農業用施設の保全活動を支援した。また、6次産業化の取組を推進するため、食と農の拠点整備事業基本計画を策定したほか、関係団体に対して支援を行った。

その他、農業団体育成支援、米の過剰生産の抑制対策、イノシシ等の農作物被害防止対策、新規就農支援、パイプハウス等の導入による園芸作物の導入及び規模拡大支援、親元就農支援、農業担い手への農地集積対策等を、次のとおり実施した。

(単位：千円)			
事業名	事業内容	事業費	備考
中山間地域等直接支払交付事業	農地保全のための共同作業支援	44,633	交付事業 44,327 推進費 306
多面的機能支払交付事業	農用地、水路、農道等の地域資源保全のための共同活動支援	10,485	交付事業 10,410 推進費 75
中山間地農業ルネッサンス事業	食と農の拠点整備事業基本計画の策定	1,962	
農業団体組織育成事業	農産物生産団体組織の活動支援	725	再生協 100 J A 625
経営所得安定対策事業	需要に応じた米生産の推進 水田の畑地化利用の促進	4,826	再生協
農作物等鳥獣被害防止対策事業	電気柵等の導入支援 10件	365	総事業費 799
農業次世代人材投資事業	新規就農者(経営開始型)支援 3人	3,375	
新規就農者育成総合対策事業	新規就農者(経営開始型)支援 1人	1,500	
農業後継者支援事業	親元就農者等の育成支援 2人	1,000	
園芸作物振興対策事業	園芸作物の新規導入、規模拡大 支援 15人	9,559	総事業費 29,307
農産物加工推進事業	農産物の加工販売を推進するた め活動支援	568	
農作業省力化対策事業	農作業省力化機械の導入支援	7,449	
農業用燃油・資材等高騰対策事業	価格高騰の影響を受けた農業者 の経営支援	25,300	
米消費拡大及びブランド米推進事業	ブランド米の消費拡大及びプロ モーション等の取組支援	1,461	

3 畜産振興事業

和牛の生産振興対策及び乳用牛の疾病予防対策、血統管理を、次のとおり実施した。

(単位：千円)			
事業名	事業内容	事業費	備考
畜産振興事業	那珂川牛振興事業	1,499	
	家畜伝染病予防対策事業	1,337	
	優良乳用後継子牛保留事業	336	
	牛群検定事業	252	

4 土地改良事業

農業生産基盤及び農村生活環境基盤整備のため、農道整備事業、農業用ため池の防災対策を実施した。また、県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業を推進した。

(単位：千円)			
事業名	事業内容	事業費	備考
農業集落排水事業	農業集落排水事業特別会計繰出金	32,792	
町単農村振興事業	町単独農村振興事業費補助金 1件	247	
県単農業農村整備事業	農道整備事業(小川地区、片平地区) 県単独土地改良事業 4件	47,924	
農業用ため池防災事業	機能保全計画策定	93,929	繰越明許 40,931 R4 52,998
農業団体組織育成事業	那珂川町土地改良区、塩那台地土地改 良区	4,151	
県営馬頭中部地区中山間地域 総合整備事業	和見地区圃場整備	14,406	

5 イノシシ肉加工事業

イノシシ肉加工施設を運営し、獣害の軽減及び特産品生産による地域の活性化を図った。

(単位：千円)			
事業名	事業内容	事業費	備考
イノシシ肉加工事業	イノシシ肉加工販売事業	27,952	取引件数 257件

6 林業振興事業

野生鳥獣による農作物への被害軽減を図るため、有害鳥獣捕獲従事に対する支援を行った。

また、森林の有する多面的機能を維持、発揮させるため、とちぎの元気な森づくり事業等により、里山の景観保全及び維持管理を行うとともに、八溝産材の需要拡大の促進による地域林業の振興と定住促進を図るため、木材需要拡大事業を実施した。

(単位：千円)			
事業名	事業内容	事業費	備考
狩猟免許取得等支援事業	狩猟登録経費支援 40人 新規狩猟免許取得経費支援 3人	290	
有害鳥獣捕獲強化支援事業	有害鳥獣捕獲支援(イノシシ 212頭、ハクビシン 40頭、カワウ 2羽)	1,329	
木材需要拡大事業	八溝材使用新築住宅補助 9件	13,406	
とちぎの元気な森づくり事業	里山林管理事業 2箇所 6.5ha	319	
	里山林管理事業補助金 1箇所 3.0ha	600	
森林・山村多面的機能発揮対策事業	里山林保全 52.4ha、資機材等の整備	990	
森林環境整備事業	里山林下刈り 11箇所 51.3ha 市町森林経営管理事業 6件 4.99ha 林道維持工事(林道沼沢線 外2路線) 5箇所	19,448	

○林業施設利用状況

施設名	利用者数	備考
特産品生産施設	22人	

7 放射能対策

農産物等の放射性物質の検査を実施した。

商工費関係

1 商工業の振興

商工会が中心となって実施したまちづくり事業、商店街活性化事業、商工業振興事業等について支援した。なかでも、原油等価格高騰対策として、那珂川町中小企業等支援交付金を実施し、中小企業等を支援した。

また、町制度融資である那珂川町中小企業振興資金の利子補給を実施することで利用促進を図った。

(1)商工会支援

○那珂川町経営改善普及事業費補助金	12,611千円
○那珂川町商工業振興事業費補助金	1,800千円
○那珂川町プレミアム商品券発行事業補助金	39,820千円

(2)中小企業等支援

○那珂川町原油等高騰対策中小企業支援交付金	220件	17,300千円
-----------------------	------	----------

(3)中小企業振興資金融資状況

○新規貸付	32件	112,760千円
○信用保証料補助	30件	2,676千円

2 観光の振興

那珂川町として、観光協会などの観光関連団体とともに、町内の観光施設の案内、温泉郷・飲食店等の紹介、観光プロモーションの推進、地元特産品の宣伝及び観光イベントへの参加などに積極的に取り組み、交流人口の増加を推進し、地域の活性化に努めた。

(1)観光関連団体への補助

○那珂川町観光協会	11,049千円
○馬頭温泉保護開発協会	900千円

(2)観光プロモーション事業

○JR広告事業	6,544千円
○観光プロモーションツール「旅色」制作業務	18,700千円

(3)主な観光施設の利用状況(令和4年1月1日～令和4年12月31日) (単位：人)

施設名	利用人数	備考
青少年旅行村(那珂川グリーンヒル)	693	指定管理施設
町営温泉浴場ゆりがねの湯	76,709	指定管理施設
まほろばの湯	81,167	指定管理施設
道の駅ばとう	284,807	
ふるさとの森公園	2,672	
まほろばキャンプ場	1,260	指定管理施設

3 消費者行政

消費者被害拡大防止のために啓発冊子を作成し、役場や関係機関等の窓口に設置し

た。消費者生活相談は、大田原市消費者生活センターに業務を委託して専門職員による対応を行った。併せて町広報に消費者トラブルなどの記事を掲載し啓発に努めた。

また、特殊詐欺電話撃退機器購入費補助金を創設し、高齢者の特殊詐欺被害防止に努めた。

○消費生活相談受付件数 3 7 件

○特殊詐欺電話撃退機器購入費補助金 1 4 件 6 3 千円

4 開発推進

栃木県企業立地促進協議会等を通じ、情報収集に努めるとともに、既存立地企業のフォローアップを行い、企業の定着促進を図った。

土木費関係

1 道路橋りょう整備事業

道路は、生活の利便性の向上や産業の振興に大きな役割を果たしていることから、地域間の幹線道路や生活道路を整備した。また、都市間を結ぶ主要幹線道路である国・県道の整備を関係機関に要望した。

(単位：千円)				
事業種別	路線名等	事業内容等	事業費	備考
改良舗装	薬利後沢線 (繰越明許)	改良工事 L=480.0m W=7.5m 用地補償 一式	81,864	
	上郷須賀川線 (繰越明許)	用地補償 一式	3,164	
	都新道線 (繰越明許)	改良舗装工事 L=210.8m W=10.0m 補償 一式	48,847	
	金谷線 (繰越明許)	改良舗装工事 L=146.0m W=5.0m 補償 一式	18,006	
	上郷須賀川線	改良舗装工事 L=210.0m W=7.0m	27,258	
	金谷線	改良舗装工事 L=184.9m W=5.0m 補償 一式	9,741	
	一渡戸大鳥線	改良舗装工事 L=60.0m W=11.0m	14,718	
	上西2号線	舗装工事 L=350.0m W=6.4m	17,754	

	大内大山田線	舗装工事 L=844.0m W=3.5m	27,698	
橋梁長寿命化	関場1号橋 (繰越明許)	橋梁修繕 L=6.4m	4,367	
	下坪橋	橋梁修繕 L=4.4m	5,700	
	西芳井2号橋	補修設計業務委託 一式	5,390	
	道路施設点検	橋梁点検(43橋)	13,431	
	橋梁長寿命化 修繕計画策定	計画策定 一式	3,960	
	トンネル長寿命 化修繕計画策定	計画策定 一式	4,125	

2 住宅・建築物耐震改修等事業

既存民間住宅の耐震性の向上を図るため、個人がおこなう耐震診断・耐震建替等の広報活動をおこなった。

3 地籍調査事業

那珂川町の土地の実態を正確に把握するため、国土調査法に基づく地籍調査事業(大内Ⅸ・Ⅹ地区、盛泉Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ地区、大那地Ⅱ・Ⅲ地区)を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
地籍調査事業	調査・測量業務 大内Ⅹ地区 A=0.46 ㏓	17,600	
	調査・測量業務 盛泉Ⅵ地区 A=0.07 ㏓	4,235	
	調査・測量業務 大那地Ⅲ地区 A=0.15 ㏓	6,490	
	数値情報化業務 大内Ⅸ地区、盛泉Ⅳ地区、 盛泉Ⅴ地区、大那地Ⅱ地区	484	

4 公園

町民の身近な交流の場・憩いの場として、施設の維持管理に努めた。

○公園管理事業

◇馬頭公園内(芝生、法面、樹木、トイレ等)管理業務 2, 6 7 4 千円

◇馬頭公園遊具点検、修繕 3 6 6 千円

◇室町小公園管理業務 1 0 6 千円

5 住 宅

町営住宅 2 2 1 戸、町有住宅 7 7 戸の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めた。

○町営住宅等管理事業

◇住宅給排水設備等修繕(大宝地住宅、サンコーポラス馬頭他) 5, 9 7 2 千円

◇住宅設備等保守点検業務(水道施設、消防設備、排水設備等) 2, 4 1 9 千円

消 防 費 関 係

1 火災の概況

令和 4 年度中の那珂川町における火災出動件数は 7 件で、前年度から 2 件の減であった。

○火災種別件数 建物 4 件、車両 1 件、林野 1 件、その他火災 1 件

○火災地区件数 馬頭 2 件、健武 1 件、久那瀬 1 件、北向田 1 件、三輪 1 件、片平 1 件

2 消防施設の整備

○消防ポンプ自動車の購入 ◇第 4 分団第 2 部(北向田)

3 消防団点検・訓練関係

(1)点検

○ 5 月 1 5 日 那珂川町消防団夏季点検
【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

○ 1 0 月 3 0 日 那珂川町消防団内点検・通常点検
【新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止】

(2)訓練

○ 4 月 2 4 日 教養訓練 7 8 名参加
○ 9 月 1 1 日 放水中継訓練 【新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止】

4 防災関係

(1)地域防災計画等

○地区防災計画策定支援(松野行政区・小口行政区)

(2)水防、地震対策

○那珂川町ハザードマップの作製 6, 5 0 0 部

○大雨による警戒(9 月 2 4 日～ 2 5 日)

教 育 費 関 係

1 学校教育

(1)小学校・中学校

文部科学省及び県教育委員会の教育施策を踏まえ、未来を担う子どもたちが豊かな情操と道徳性を身につけ、国際的視野を持ち、郷土・社会に貢献しうる実践力と創造性に富む人づくりに努めた。町教育基本方針に基づき、活力に満ちた教育活動を推進し、学びの基盤をつくる確かな学力、心身ともに健康で豊かな人間性を養い、各校の創意工夫のもと積極的に教育の推進を図った。

なお、教育環境の充実、教育施設等の整備のための主な事業を、次のとおり実施した。

○スクールカウンセラー等配置事業 1, 8 2 0 千円

○小学校教育用パソコン端末等機器借上 1 0, 1 7 9 千円

○中学校教育用パソコン端末等機器借上 7, 2 1 0 千円

○小・中学校 G I G A スクール運営支援業務 5, 8 3 0 千円

○小学校教材備品費 9 1 4 千円

○中学校教材備品費 7 3 7 千円

○小学校就学等援助費 3, 2 3 8 千円

○中学校就学等援助費 4, 7 3 3 千円

○小学校スクールバス運行管理業務 4 2, 9 0 0 千円

○中学校スクールバス運行管理業務 1 3, 8 2 0 千円

○小学校児童通学費補助 2 0 千円

○中学校生徒通学費補助 3 4 0 千円

○総合学習推進費補助 4 5 0 千円

○外国語指導助手設置費 1 8, 3 7 5 千円

○馬頭東小学校トイレ改修工事 3, 5 7 5 千円

○馬頭東小学校放送設備更新工事 2, 1 1 2 千円

○小川小学校トイレ改修工事 5, 6 6 5 千円

○小川小学校放送設備更新工事 1, 9 1 4 千円

○馬頭中学校校舎改修工事 B 棟第 I 期(繰越明許) 1 1 2, 7 1 8 千円

○馬頭中学校 C 棟トイレ改修工事 3, 7 7 3 千円

○小川中学校トイレ改修工事 1, 1 7 7 千円

○小川中学校自転車小屋改修工事 2, 9 5 9 千円

○新型コロナウイルス感染症対策事業 5, 0 2 1 千円

(2)通学費等補助

栃木県立馬頭高等学校の生徒の確保と維持存続を図ることを目的に、在学する生徒に対し、通学費等の補助を行ない保護者の負担を軽減した。

○通学費等補助 4, 9 6 9 千円

(3)学校給食センター

学校給食法の趣旨を踏まえ、学校給食センターの衛生管理に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全発育のため、栄養のバランスに配慮した給食を提供した。

また、学校給食を活用した食育の推進に努めた。

○給食実施状況

◇小学校3校、中学校2校、児童生徒職員数9 7 4人

◇完全給食 給食実施回数1 9 8回(うち米飯1 1 8回)

給食実施総食数1 8 4, 0 5 3食

○放射性物質検査

◇学校給食食材の放射性物質検査

安全で安心な学校給食を提供するため、給食用食材や給食1食(まるごと)について、給食センター(毎週月曜日)所有の多機能放射線測定器により定期的に放射性物質(放射性セシウム)の検査を実施し、検査結果は未検出であった。

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による事業

◇給食費を値上げせずに物価高騰による賄材料費の増額分に充てた。

◇児童・生徒の給食費について、9月から3月までの7ヶ月分を半額に減額した。

2 生涯学習

町民が生涯学習を実践することができるよう学習環境の形成に努めた。

また、生涯学習の観点にたって社会教育活動を推進し、青少年をはじめ成人、高齢者を対象に各種学級、講座を開催し、学習機会の提供に努めた。実施にあたっては、指導者の養成と社会教育団体の育成を目的に学習活動を展開した。

次に、芸術文化の領域では、町民に活動の機会を提供するなど文化団体の育成と文化の振興に努めた。さらに、町民一人ひとりが郷土の歴史を理解し、郷土愛の精神を養うために地域の文化遺産に関わる学習の機会を提供した。

(1)社会教育

○社会教育委員会並びに公民館運営審議会の開催 1回

○社会教育指導員の配置 1名

○なかがわ町民大学の実施 令和4年12月3日 あじさいホール

日本最高齢インストラクター「タキミカ」の作り方

講師 中沢 智治 氏(株式会社パワーエイジング)

○那珂川町コミュニティ・スクールの推進と周知活動

(2)青少年教育

青少年の社会参加と体験学習を推進するために、中・高校生を対象にリーダーの養成とボランティア活動を推進するとともに、青少年の健全育成に努めた。

○ジュニアボランティアズクラブの育成・指導

○青少年育成協会への支援

○令和5年那珂川町二十歳の祝い 令和5年1月8日

(対象者128名 参加者94名 参加率73.4%)

(3)家庭教育、幼児教育学級等

家庭教育学級、幼児教育学級を開設し、家庭教育の重要性について理解を深めるとともに、家庭での実践を促すために親学習プログラムを実施した。

○家庭教育学級 馬頭小学校・馬頭東小学校・小川小学校

○幼児教育学級 新型コロナウイルス感染症の影響で中止

○家庭教育オピニオンリーダー「こうまの会」、県東親育ちスマイルネット那珂川支部 ぱれっとへの支援

(4)公民館活動

歴史学習、自然体験学習、ものづくり体験、高齢者・小学生・親子向け講座など、幅広い学習の場の提供に努めた。

また、小川公民館の管理運営に努め、地域住民や行政機関、学校、文化団体などによる活動及び交流の場として提供した。

○シニアここから教室 10回 参加者 171人

○ものづくり教室 10回 参加者 195人

○古典講座 4回 参加者 103人

○エンジョイキッズ教室 9回 参加者 73人

○親子わくわく教室 7回 参加者 166人

○自然体験活動(ネイチャークラブ)(夏、冬) 2回 参加者 34人

○国体スペシャル 2回 参加者 60人

○小川公民館の利用 件数 599件 利用人数 7, 678人

○小川公民館維持管理 空調改修工事 1, 265千円

(5)国際交流活動

新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった青少年海外体験学習派遣事業の代替え事業として、宇都宮大学国際学部及び宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター、さくら市国際交流市民団体ハムエッグ、那珂川町国際交流事業企画運営委員会の協力のもと、県内留学生、在住の外国籍の方々と2日間にわたり国際交流

事業を行った。

(6)芸術文化活動

文化祭の開催や文化団体の育成に努めた。また、町内の小学校で移動音楽鑑賞教室や栃木県巡回伝統芸能公演を、次のとおり実施した。

○文化祭の開催

種 目	期 日	場 所	出展数・参加者数
総 合 展	11月5日・11月6日	総合体育館	746点
児 童 生 徒 作 品 展	11月5日・11月6日	総合体育館	709点
菊 花 展	11月2日～11月6日	旧馬頭庁舎跡地	140点
菊 花 盆 栽 展	11月3日～11月6日	JAなす南旧小川経済店舗	211点
邦 楽 民 謡 舞 踏 祭	11月26日	あじさいホール	41名 ※無観客で実施

○移動音楽鑑賞教室の実施

令和4年6月16日 あじさいホール 小川中学校全生徒及び教職員
「～弾ける和楽器!!しゃみせんいろいろスーパーセッション」を実施

○栃木県巡回伝統芸能公演の実施

令和4年11月2日 馬頭小学校体育館 馬頭小学校全児童
「落語～はなしの伝統芸能」を実施

○南那須地区音楽祭

令和4年10月4日 あじさいホール

※新型コロナウイルス感染症の影響のため、中学校の合奏の部のみ実施

○文化団体の育成支援

○子どもの森の管理

(7)文化財保護事業

○文化財(技術)伝承者の育成

- ◇文化財愛護会 那珂川町の歴史資源の啓蒙普及事業と活用事業
- ◇なす香 解説、保護、ボランティア活動人材育成

○文化財国庫補助事業

- ◇北向田・和見横穴墓群(唐御所横穴)範囲確認調査、報告書作成
- ◇那須小川古墳群範囲確認調査

○文化財教室の開催

小中高等学校への歴史学習支援のため文化財教室を開催

- ◇5月15日 馬頭高等学校 6人

- ◇6月8日 馬頭高等学校 15人
- ◇6月24日 馬頭高等学校 6人
- ◇7月7日 馬頭中学校 71人
- ◇8月4日 大田原中学校「美原塾」 59人
- ◇8月5日 大田原中学校「美原塾」 59人

(8)美術館の運営

美術品、資料等の適切な保存を図るとともに他館と連携しながら各種展覧会を実施した。また、調査・研究及び普及等の事業を行い、芸術その他の文化の振興に努めた。

○展覧会

会 期	展 覧 会 名	観覧者数(人)
4月1日～5月8日	企画展 画鬼・河鍋暁斎展	3,081
5月14日～6月19日	企画展 浮世絵版画の色とワザ	2,413
6月23日～7月31日	企画展 二つの百人一首	1,889
8月4日～9月11日	企画展 浮世絵 富士ざんまい	3,372
9月16日～10月16日	特別展 The Kabuki-za (前期)	1,847
10月21日～11月27日	特別展 The Kabuki-za (後期)	2,502
12月2日～1月9日	企画展 浮世絵でわかる!忠臣蔵展	1,833
1月13日～2月19日	企画展 祈りと願いの美	1,489
2月23日～3月26日	企画展 近代日本人、青木さんが集めた美術	1,679
計	特別展2回(前・後期)、企画展7回	20,105

○町民参加型展覧会【視聴覚研修室ギャラリー】

会 期	事 業 名	観覧者数(人)
9月17日～9月23日	匠の会展示	546
1月6日～1月9日	杉本静写真展	235
2月9日～2月9日	二人で170歳展	304
3月8日～3月12日	なごや会蒔クラフト展	323
計		1,408

○調査研究・教育普及活動

- ◇ミュージアムトーク 6回 参加者 90人

◇ワークショップの開催 4回 参加者 32人
◇第18回那珂川町児童生徒版画コンクール 応募作品数 : 670点
○施設の修繕・工事 防犯カメラ改修工事 1,540千円
高圧気中開閉器(PAS)更新工事 780千円

(9)郷土資料館の運営

郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保存し、郷土への理解と意識の高揚を図るため、企画展等を開催した。
小川資料館の郷土資料を一部馬頭郷土資料館へ展示し、馬頭郷土資料館の名称を那珂川町郷土資料館とした。小川郷土館は馬頭郷土資料館との統合と、施設の老朽化が著しく危険性があるため、3月31日に用途廃止とした。
展示内容については、展示資料を時代ごとに整理し、鎌倉時代から近現代までとする常設展示リニューアル工事を行った。3月28日・29日には関係者向け内覧会を行った。

○展示会(馬頭郷土資料館)

会 期	展示名	観覧者数(人)
8月 6日～ 9月25日	第27回企画展 『徳川光圀公の武茂郷紀行』	952
計	企画展1回	952

○展示会関連行事

◇展示解説 8月20日・9月11日 25人
◇「光圀公の足跡をたどる」 9月4日 19人

○普及啓発活動

◇古文書講座 毎週第3水曜日開催 12回 参加者 147人
◇体験教室 なつやすみ体験教室 8月11日 11人

○年間入館者数 3,392人 開館日数 181日

○郷土資料館管理

◇馬頭郷土資料館常設展示替工事設計業務委託料 1,430千円
◇馬頭郷土資料館常設展示替工事 12,892千円

(10)なす風土記の丘資料館の運営

史跡・資料等の適切な保存を図り、広く町内外の人々に公開するとともに、古代那須の歴史への理解を深め、その学習の場を提供し、文化財愛護思想の普及高揚に役立てるため企画展示、体験活動、普及啓発事業を開催した。
11月1日から3月31日まで臨時休館とし、展示資料を時代ごとに整理し、縄文時代から平安時代までとする常設展示リニューアル工事を行った。3月28日・

29日には関係者向け内覧会を行った。

○展示会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
7月 9日～ 8月28日	3館連携展 「栃木の遺跡」	546
11月 1日～ 11月22日	第30回特別展開関連展示 「光圀公の武茂郷紀行－那珂川町の文化財から－」 場所：役場 多目的活動室	132
12月13日～ 1月17日	特別陳列展えと展「卯を考古学する」 場所：役場 多目的活動室	302
計	連携展1回、特別展1回、特別陳列1回	980

○展示会関連行事

期 日	行 事 名	参加者数 (人)
7月17日・8月7日	巡回展展示解説	11
7月30日	遺跡報告会	19
10月23日	第30回特別展記念シンポジウム	55
11月13日	史跡ウォーク	16
12月3日	古代文字講座	21
計		122

○啓蒙普及活動

◇刊行図書 年間活動記録集
◇歴史解説員養成講座 11回 144人
◇なす風土記講座 5回 199人
◇来館団体受け入れ 小学校 59校 2,743人
一般団体 5団体 104人
◇体験講座 学校 53校 2,433人
個人 225人
団体 150人 計 2,808人
◇出前講座 小中校2回 講義3回 体験講座3回
計 375人
◇ミニ門松づくり 14人

◇古代米栽培	3 9 人	
○年間入館者数	7, 3 9 5 人	開館日数 1 7 9 日
○なす風土記の丘資料館管理		
◇なす風土記の丘資料館常設展示替工事設計業務委託料	1, 6 5 0 千円	
◇なす風土記の丘資料館常設展示替工事	1 7, 3 3 6 千円	

(11)図書館

町民の生涯にわたる学習活動の拠点として、図書館資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めた。その実施にあたっては、学校、関係機関、ボランティア団体との密接な連携のもとに事業を実施し、町民の豊かな教養、情操を涵養するために積極的な文化、読書活動を展開した。また、電子図書館システムを広く町民に利用してもらうために、広報活動を行い、小中学校との連携を図った。

○年間利用状況

◇登録者数	6, 9 6 0 人
◇入館者数	4 0, 2 3 2 人
◇図書貸出冊数	6 5, 4 5 2 冊

○電子図書館システム

◇登録者数	9 4 3 人
◇ログイン数	2, 1 9 9 回
◇コンテンツ貸出回数	1, 7 8 0 回
◇登録図書数	1 0, 6 2 5 冊

○文化事業の開催と文化活動の推進

◇お話会	幼児～小学生対象	5 5 回	2 9 2 人
◇出張読み聞かせ	施設利用者対象	4 回	7 1 人
◇絵本の読み聞かせ講座	全町民対象	1 回	1 9 人
◇読書会	全町民対象	2 1 回	1 1 6 人
◇ブックスタート	乳幼児・保護者対象	4 回（親子）	5 2 組
◇こども司書体験	小学生（4～6年生）	4 回	6 人
◇春休みイベント	幼児～小学生対象		8 0 人
◇夏休みイベント	幼児～小学生対象		3 9 1 人
◇読書週間イベント	全町民対象		4 6 2 人
◇冬休みイベント	全町民対象		1 6 0 人
◇工作教室	町内小学生対象	2 回	2 7 人
◇郷土史講座	全町民対象	1 回	7 人
◇図書館まつり	全町民対象	1 回	5 8 0 人

○図書館管理運営

◇那珂川町図書館指定管理委託料	6 7, 7 4 0 千円
◇小川図書館空調機器改修工事 和室（繰越明許）	1, 8 1 5 千円
◇小川図書館空調機器改修工事 閲覧室	1, 4 5 2 千円
◇図書館空気清浄機購入事業 （繰越明許）	1, 1 1 7 千円

3 社会体育

スポーツを通じて、健康で生きがいのある生活を営み、明朗で連帯感に満ちた町づくりを進めるため、町民ひとり1スポーツを目標に、スポーツ人口の拡大に努め、さらに各種のスポーツ大会、教室、研修講習会等を開催し、スポーツの普及と振興を図った。また、栃木県としては、「栃の葉国体」以来42年ぶりとなる国民体育大会である「いちご一会とちぎ国体」が開催され、当町でも公開競技の「ゲートボール」とデモンストレーションスポーツ「3B体操」を実施した。

(1)体育施設・夜間照明施設・学校施設(体育施設)の利用状況

施 設 名		利用日数(日)	利用団体数	延利用人数(人)
体 育 施 設	総 合 体 育 館	212	21	6,874
	馬 頭 西 体 育 館	75	12	1,039
	小 川 体 育 館	251	21	11,210
	健 武 体 育 館	0	0	0
	武 茂 体 育 館	1	1	4
	谷 川 体 育 館	34	4	597
	大 山 田 体 育 館	154	3	590
	小 川 南 体 育 館	66	5	1,651
	小 川 武 道 館	112	3	2,842
	小 川 弓 道 場	36	2	378
	馬 頭 運 動 場	321	8	9,383
	大 山 田 下 郷 運 動 場	45	2	680
	小 川 運 動 場	257	12	17,355
	小 川 南 運 動 場	187	10	5,360

	小川庭球場		317	6	3,098
	屋内水泳場		283	18	32,100
	合 計		2,351	128	93,161
(うち夜間照明)	馬頭運動場		161	2	2,997
	大山田下郷運動場		0	0	0
	小川運動場		231	5	9,961
	小川南運動場		146	3	2,912
	小川庭球場		258	4	1,064
	馬頭東小運動場		37	3	376
	合 計		833	17	17,310
学校体育施設	馬頭小学校	校庭	2	2	116
		体育館	26	6	207
	馬頭東小学校	校庭	37	3	376
		体育館	49	6	745
	小川小学校	校庭	2	1	108
		体育館	2	1	60
	馬頭中学校	校庭	2	1	72
		体育館	23	2	145
	小川中学校	校庭	—	—	—
		体育館	51	2	459
	合 計	校庭	43	7	672
		体育館	151	17	1,616

○体育施設維持管理

◇那珂川町体育施設指定管理委託料	53,406千円
◇屋内水泳場トレーニングマシン借上料	4,817千円
◇小川体育館トイレ改修工事	3,058千円
◇屋内水泳場誘導サイン設置工事	2,101千円

◇総合体育館屋根防水工事	7,260千円
--------------	---------

○国体準備事業

◇小川総合福祉センター芝管理業務委託	2,970千円
--------------------	---------

(2)社会体育活動の推進(各種体育行事の開催状況)

行 事 内 容	回数(回)	日数(日)	参加人数(人)
○町民各種大会及び教室 ・野球 ・ゴルフ ・ソフトボール ・ゲートボール ・なかがわ清流マラソン・那珂川満喫歩け歩け大会	27	32	2,436
○各種地区及び県大会 ・郡市町対抗駅伝、栃木県小学生駅伝 ・県民スポーツ大会は国体開催のため中止	1	1	5
○国民体育大会(いちご一会とちぎ国体) ・ゲートボール 9月3日～4日 ・3 B体操 6月19日	1	3	626

(3)体育協会・スポーツクラブ等の育成

町体育協会専門部(18専門部)による自主活動の促進と指導運営体制の強化及び支部(31支部)の地域スポーツ活動の促進を図った。

また、スポーツ少年団(8団)や総合型地域スポーツクラブの活動支援を行った。

○スポーツクラブ(野球、ソフトボール、バレーボール、テニス、スポーツ少年団等)

◇スポーツクラブ	61団体	1,047人
◇スポーツ少年団	8団体	128人

○総合型地域スポーツクラブ(まほろばの里スポーツクラブ)の育成

◇運営委員会の開催	3回
◇定期教室 ハワイアンダンス、グラウンド・ゴルフ、卓球、3 B体操、 ウォーキング、ショートテニス、シニアソフトボール、かんたんストレッチ体操	
◇小学生向け教室 子ども遊び塾、サッカー	

(4)スポーツの普及活動

○生涯学習カレンダーの発行

災害復旧費関係

1 農林水産施設災害復旧事業

大雨等により被災した農地及び農業用施設について、災害復旧事業を実施した。

(単位：千円)			
事業名等	事業内容	事業費	備考
町単独農林水産施設災害復旧事業	農地・農業用施設災害復旧補助 9件	1,443	

主要施策の成果（特別会計）

ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理を行い、地上デジタル放送などの再放送サービスやC S有料放送サービスのほか、インターネット接続などの情報通信サービスを提供するとともに、自主放送、文字放送により積極的な行政情報等の提供に努めた。

また、那珂川町ケーブルテレビ光化基本計画に基づき、ケーブルテレビを核とした安心安全を提供する取り組みとしてケーブルテレビ施設光化整備事業を推進した。

1 ケーブルテレビ施設の管理運営

○加入者件数	4, 476件(77.0%)
◇インターネット接続サービス	988件
◇C S有料放送サービス	160件
◇S T Bレンタルサービス	110件
○再放送サービス	
◇地上デジタル放送	8局
◇衛星B S デジタル放送	9局
◇F Mラジオ放送	3局
○C S有料放送サービス	
◇ゴルフネットワーク外	29局
○主な事業	
◇ケーブルテレビ施設指定管理業務	179, 682千円
◇伝送路移設工事	26, 459千円
○主な自主制作番組	
◇NewsなかがわTOWN	収録93回
◇企画番組	56タイトル
◇なかT Vチョイス	60タイトル
○生中継番組	
◇町議会定例会、臨時会	15日
◇いちご一会とちぎ国体公開競技 ゲートボール	2日
○文字放送	
◇文字放送(無料)	204件
○広告放送	
◇映像放送(有料)	1件

◇文字放送(有料)	1 0 件
2 ケーブルテレビ施設光化整備事業の推進	
○主な事業	
◇ケーブルテレビ光化事業実施設計業務	2 9, 1 5 0 千円
◇ケーブルテレビ光化に伴うルート調査業務	8, 4 1 5 千円
◇ケーブルテレビ光化に伴う電柱申請業務	1 0, 5 3 8 千円

国民健康保険事業

1 療養の給付等

療養諸費費用額負担の状況は、次のとおりである。(単位：千円)

区分	項 目	件 数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
一般被保険者	療 養 の 給 付	68,120	1,664,535	1,227,115	409,565	27,855
	療 養 費	1,400	12,142	9,078	3,064	-
	計	69,520	1,676,677	1,236,193	412,629	27,855
退職被保険者等	療 養 の 給 付	△2	△7	△5	△2	-
	療 養 費	-	-	-	-	-
	計	△2	△7	△5	△2	-
合 計		69,518	1,676,670	1,236,188	412,627	27,855

2 その他の給付状況

被保険者の出産、死亡及び高額療養費に対して、次のとおり支給した。

○出産育児一時金	6 件	2, 5 0 8 千円
○葬祭費	3 9 件	1, 9 5 0 千円
○高額療養費	3, 1 8 6 件	1 8 5, 8 4 7 千円
◇一 般	3, 1 8 2 件	1 8 5, 7 8 1 千円
◇一般被保険者高額介護合算	4 件	6 6 千円

3 国保世帯数、被保険者の状況

○平均世帯数	2, 6 3 4 世帯
○平均被保険者数	4, 3 7 1 人

4 保健事業関係

被保険者の健康保持増進と医療費適正化対策の状況は、次のとおりである。

○特定健診(40歳以上)	1, 6 6 4 人
○特定保健指導	1 1 5 人
○医療費通知	延べ4, 8 4 6 通(2回実施)
○ジェネリック医薬品差額通知	7 7 通(2回実施)
○人間(脳)ドック(35歳以上)	3 4 6 人

後期高齢者医療事業

高齢者の適切な医療費の確保を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療給付を実施した。

○栃木県後期高齢者医療広域連合納付金	1 9 7, 0 2 6 千円
○〃 負担金(一般会計分)	9, 4 2 0 千円
○医療給付費負担金(一般会計分)	1 7 5, 5 2 2 千円
○平均被保険者数	3, 0 8 1 人
○健康診査受診者	医療機関健診 7 2 9 人
	集団健診 5 6 7 人
	人間(脳)ドック 6 9 人

介護保険事業

第8期介護保険事業計画(R3～R5年度)に基づき、介護保険事業の更なる充実に努めた。

1 被保険者の状況

6 5 歳以上の第1号被保険者は、令和4年度末現在6, 2 4 2 人であった。

2 認定申請及び認定の状況

被保険者からの認定申請は、8 5 9 件であり、これらを調査したのち、認定審査会にて審議され認定した。なお、令和4年度末の認定者数は1, 0 4 1 人であり、詳細は次のとおりである。

○要介護(要支援)認定者数(令和4年度末) (単位：人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
1号被保険者	57	91	251	174	178	178	85	1,014
2号被保険者	2	1	8	5	1	7	3	27
計	59	92	259	179	179	185	88	1,041

3 利用及び給付状況

介護サービスの利用件数及び給付費について、その主な内訳は次のとおりである。
介護予防給付のうち、訪問介護・通所介護について、介護保険制度の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」に順次移行した。

○居宅介護サービス給付費	11,910件	607,089千円
○地域密着型居宅介護サービス給付費	2,062件	319,170千円
○施設介護サービス給付費	2,476件	643,949千円
◇介護老人福祉施設	1,845件	465,233千円
◇介護老人保健施設	576件	158,141千円
◇介護医療院	55件	19,886千円
○居宅介護福祉用具購入費	60件	1,862千円
○居宅介護住宅改修費	29件	3,594千円
○居宅介護サービス計画給付費	6,041件	80,877千円
○介護予防サービス給付費	644件	7,968千円
○地域密着型介護予防サービス給付費	61件	4,591千円
○介護予防福祉用具購入費	8件	172千円
○介護予防住宅改修費	4件	666千円
○介護予防サービス計画給付費	576件	2,592千円
○高額介護サービス費	3,253件	36,085千円
○高額医療合算介護サービス費	180件	4,289千円
○特定入所者介護サービス給付費	2,245件	88,990千円

4 地域支援事業

介護保険制度の改正により、要支援・要介護状態になる前からの介護予防を行い、また、介護が必要な状態となってもできる限り自立した日常生活を営むことができるように、以下の事業を実施した。

(1)介護予防・日常生活支援総合事業

○介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者と基本チェックリストに該当する事業対象者に、介護予防・日常生活支援総合事業を実施した。(R5.3末の事業対象者は41人)

◇訪問現行相当サービス	222件	3,807千円
◇訪問A(緩和したサービス)	10件	35千円
◇通所現行相当サービス	677件	18,388千円
◇通所C(短期集中型)	11人	874千円
◇生活支援サービス(配食サービス)	12人	372千円
◇介護予防ケアマネジメント(委託分)	委託238件	1,095千円

○一般介護予防事業

一般高齢者を対象として、運動指導士や介護予防ボランティアによる運動を中心とした介護予防教室を実施した。また、高齢者の介護予防と地域づくりに貢献する介護予防ボランティアの育成を行った。

◇転ばん運動教室	46回	542人
◇脳活いきいきたいむ	60回	456人
◇新規介護予防ボランティア養成講座	2回	6人
◇介護予防ボランティア研修会	2回	33人
◇介護予防ボランティア運動指導実践	27回	485人
◇フレイルサポーター養成講座	3回	58人
◇水中運動教室	6回	26人

(2)包括的支援事業

○総合相談事業

把握された閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある高齢者を対象に、社会福祉士・保健師等による相談、指導や精神保健福祉士による相談会を実施した。

◇介護相談件数		253件
◇もの忘れ相談	6回	8人

○権利擁護事業(虐待4件、町長申立1件) 5件

○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

◇地域包括支援センター運営協議会の開催

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

◇事例検討会の開催

介護支援専門員への助言及び指導と処遇困難事例のケース検討会を実施した。
実6人(延15人)

○在宅医療・介護連携推進事業(南那須医師会に一部委託)

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるように、医療関係者と介護事業

- 等の関係者の連携を推進した。

◇多職種連携会議・全体研修会6回
- 生活支援体制整備事業

◇生活支援コーディネーター業務(那珂川町社会福祉協議会に委託)

高齢者が活動する場の確保、不足するサービスの開発等基盤整備に向けた取り組みを実施した。

◇生活支援協議会【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

◇介護事業者部会1回5人

◇ケアマネジメント部会1回10人
- 認知症総合支援事業

認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護・地域の連携や認知症の方とその家族の相談業務及び居場所づくりを実施した。

◇オレンジカフェちよっくら21回95人

◇男の脳いきいき教室2回11名

◇認知症サポーターステップアップ講座2回14名
- 地域ケア会議推進事業

◇地域ケア会議5回101人
- (3)任意事業

○家族介護支援事業

◇家族介護者交流会8回71人

◇紙おむつ購入費用助成事業(住民税非課税者)581件6,802千円

○認知症サポーター養成講座1回18人

○配食サービス(生活支援サービスの対象者は除く)39人990千円
- 5 保健福祉事業

○保健福祉事業

◇紙おむつ購入費用助成事業(住民税課税者)75件983千円

下水道事業

公共用水域の水質保全と健康で快適な生活環境を形成するため、馬頭・小川処理施設の維持管理のほか、継続して実施している管路施設耐震補強工事や今後予想される施設の老朽化対策としてストックマネジメント計画策定に向けた業務委託を行った。

また、下水道事業の企業会計移行に向けた下水道施設の資産評価等業務委託を行ったほか、那珂川町生活排水処理構想の見直しにおいて、下水道未整備区域の今後の整備方針を

検討し、馬頭処理区の未整備区域を浄化槽区域(個人設置)に見直した。

概要については、次のとおりである。

(1)主な事業(単位：千円)			
事業名	事業内容	事業費	備考
公共下水道事業	管路施設耐震補強工事 L=324m	11,660	
公共下水道事業	公共ます設置工事2箇所	655	
公共下水道事業	ストックマネジメント計画策定支援業務	11,980	
公共下水道事業	下水道事業企業会計移行支援業務	11,550	
公共下水道事業	生活排水処理構想見直し業務	1,100	

(2)施設管理の状況			
項目	単位	馬頭処理区	小川処理区
処理区域面積	ha	105	84
処理区内人口	人	1,476	2,436
水洗化人口	人	932	2,109
水洗化率	%	63.1	86.6
処理区内戸数	戸	948	1,015
水洗化戸数	戸	488	917
年間処理水量	m³	122,777	263,287
1日平均処理水量	m³	336	721

農業集落排水事業

農業用水の水質保全と健康で快適な生活環境を形成するため、北向田・三輪処理施設の維持管理のほか、施設の長寿命化対策工事に向けた詳細設計業務委託を行った。

概要については、次のとおりである。

(1)主な事業(単位：千円)			
事業名	事業内容	事業費	備考
農業集落排水事業	施設長寿命化対策工事詳細設計業務	2,277	

(2) 施設管理の状況

項 目	単位	北 向 田 地 区	三 輪 地 区
処 理 区 域 面 積	ha	33.0	16.3
処 理 区 内 人 口	人	370	293
水 洗 化 人 口	人	360	274
水 洗 化 率	%	97.3	93.5
処 理 区 域 内 戸 数	戸	153	115
水 洗 化 戸 数	戸	143	101
年 間 処 理 水 量	m³	62,576	27,096
1 日 平 均 処 理 水 量	m³	171	74